

資料 提 供	
平成31年3月14日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 来見田(くるみだ)博基
電話	0857-26-8044

県立博物館歴史の窓において
「戊辰戦争終結150年 河田左久馬とその時代 リターンズ」の展示を行います

当館歴史・民俗展示室「歴史の窓コーナー」を下記の通り展示替えを行いますので、県民の皆様にひろく周知するため、ぜひ取材いただきますようお願ひいたします。

記

1 趣旨

平成31年（2019）は戊辰戦争終結から150周年を迎える節目の年です。鳥取藩は官軍として多くの藩兵を送りましたが、この戦いで軍功をあげたのが、鳥取藩士の河田左久馬（1828-97）でした。河田は幕末に鳥取藩二十二士のひとりとして「京都本圀寺事件」（藩主側近の殺害事件）を起こし、脱藩の身となりましたが、戊辰戦争が始まると、藩への帰参を許可され、新政府軍の下参謀として部隊を指揮しました。また丹波国桑田郡山国村（現京都市）の郷士によって組織され、戊辰戦争では鳥取藩に属して従軍した「山国隊」の隊長を兼務しました。そして廃藩置県後には、鳥取県初代の権令（県知事に相当）として活躍しました。

本展では、昨年9月に開催した「河田左久馬とその時代」展を再構成し、新たな展示品も加え、河田左久馬の戊辰戦争での足跡をご紹介します。

2 展示テーマ「戊辰戦争終結150年河田左久馬とその時代 リターンズ」展

3 展示資料

- 下参謀の印影（河田が戊辰戦争で用いた印章の印影） 《初公開》
- 河田が母と妻に宛てた手紙（戦争前に決死の覚悟を書き送ったもの）
- 藩主池田慶徳の感状（河田の戦功を褒め称えた藩主の文書） 《新規出品》
- 戊辰戦争の論功行賞（軍功に対する明治政府からの賞与）
- 河田左久馬の錦絵（戊辰戦争で活躍した人物の武者絵として販売されたもの）
- 鳥取県権令の辞令（河田宛の辞令） 《新規出品》

4 展示期間

平成31年3月19日（火）～4月21日（日）

5 展示場所

鳥取県立博物館1階 歴史民俗常設展示室
「歴史の窓」コーナー

6 問い合わせ先

県立博物館 学芸課 人文担当
(電話 0857-26-8044)



【会場案内図】